

直営農園の農産物を使った6次産業化への実現支援

企業紹介

(有)ハケ岳グレイスホテル

- 代表者：グレイス農園部長 板山正治
- 所在地：南佐久郡南牧村野辺山217-1
- 従業員数：ホテル従業員35名
- 事業内容：グレイスホテルの農産物栽培
- 連絡先：0267-91-9515

支援を受けて

かねてより直営農園野菜を使ったPBを製作したいという課題がありましたが、支援を受けドレッシングや乾燥野菜等多数の商品を開発することが出来ました。今後は販路拡大に向け努力し、ブランドを強化したいと思います。有難う御座いました。



板山 農園部長

支援概要

■企業の現状・課題及び支援の経緯

[現状] 当社は2003年に設立。日本三選名所に選ばれ、星空と直営農園の新鮮野菜の宿として定着。

楽天トラベルアワードブロンズ賞を2017年から連続で受賞。

相談者は直営農園を管理して10年になり、ホテルの企画・営業リーダーも兼務。栽培野菜は70種類を超え、レストランのお料理構成にも携わる。

[課題] 土づくりにこだわり、自家製肥料と有機肥料で栽培した直営農園の新鮮野菜と、この野菜を使ったドレッシングは好評である。このドレッシングを販売して欲しいという声も多く、更にホテルの顧客を増やす目的も考えて、この野菜を使った6次産業化の新商品開発及び関東圏への販売を希望とのことで支援を行った。



グレイスホテル外観

■実施した支援内容

1 直営農園の新鮮野菜を使った商品開発

- ① 農産物の新商品開発のコンセプトシートの説明及び作成支援
- ② SWOT分析の説明及び作成支援
- ③ 各補助金についての説明、内容検討後に選定
- ④ 長野県農商工連携支援基金助成金の事業計画の作成支援
- ⑤ プレゼンテーションの内容及び当日のアドバイス

連携した笠原果樹園の美味しいリンゴ

コラボ商品



2 長野県農商工連携支援基金助成金事業計画 採択後の支援

- ① 野菜とリンゴのコラボ商品開発の提案
- ② 容量及び容器の選定のアドバイス
- ③ 商品ラベルやパンフレットの作成の提案
- ④ 委託加工先についての提案



ドレッシング2種類



FCP展示会・商談会シート

支援の結果及び今後の展開等

長野県農商工連携支援基金助成金事業計画が採択されて、ホテルのイベント等を開催し市場調査も含めた販売が開始された。自慢の逸品・逆商談会等で成約がなされ、製造した商品は完売した。今年度、新たに加工販売を開始し、コロナにより大きな影響を受けているが、GoTo事業等により事業再建を果たし新たな商品開発にも取り組んでいく。

支援を実施して

上席専門経営支援員 山中美智子

(有)グレイスホテルの社長さんをはじめ、従業員の皆様のお客様に対する接客態度や、特に相談者の板山農園部長夫婦のやる気とセンスの良さに感銘し、南牧村商工会の畠山主任と支援させていただきました。コロナウイルスに負けずに、更なるお客様の増加と直営農園野菜の販売拡大を期待します。



南牧村商工会 畠山大輝主任経営支援員

